

自ら**学ぶ力**をはぐくむ
豊かな**心**をはぐくむ
健康な**体**をはぐくむ
郷土**愛**をはぐくむ

県北プライド



「夢をかなえる教育」「笑顔あふれる学校」をめざして

校長 阿部 央

分散登校から全校登校へ

一斉臨時休業が延長され、昨日までは各学級を2つに分けての分散登校の対応をとっておりましたが、本日から全校生徒が登校しての教育活動を再開しました。久しぶりに学校に活気が戻ってきました。この間、保護者の皆さまには子どもたちの健康管理や規則正しい生活リズムの維持にお努めいただきありがとうございました。国及び県の緊急事態宣言が解除されたとはいえ、学校では引き続き感染防止対策の徹底を図るとともに、町教育委員会の指導のもと、子どもたち一人一人の心身の状況を把握をしながら、学校生活の充実に努めて参ります。ご家庭におかれましても引き続き、登校前の検温及びお子さまの健康状態の把握等についてよろしくお願いいたします。

全校生徒がそろっての生活をスタートするにあたって、校長から子どもたちに以下の話をしました。

県北中学校生徒の皆さん、おはようございます。

全校生徒がそろっての学校生活が再開しましたが、全てがいつも通りになったわけではないことを忘れないで生活してください。新型コロナウイルス感染症に罹らない、うつさないためにこれまで同様に「3つの密」つまり、密集すること、密閉された空間に長時間いること、密接になることをできるだけ避けるようにしていきましょう。教室はどうしても密集する空間になってしまいますので、臨時休業中の家庭での生活以上に次の6点を強く意識して生活してください。

- 1 毎朝体温を計り、発熱症状がある時や体調がすぐれない時は無理しないで学校を休むこと。
- 2 登下校時、学校にいる時はマスクを着用すること。
- 3 人との距離を保つこと。(休み時間、トイレ、手洗い、歯磨き、登下校など)
- 4 飛沫を飛ばさないために大声を出さないこと。
- 5 こまめに手洗いをすること。(昼食前は特に)
- 6 規則正しい生活とバランスの良い食事で抵抗力を高めること。

これらのことは、皆さん自身の命、その先にある家族や友人、友人の家族、お年寄りや基礎疾患のある方々の命を守るために、しっかり意識すれば誰もができることです。そしてやらなければならないことです。少しでも早く新型コロナウイルス感染症が終息し、いつもの学校生活が送れるようにするためにも、今話した6つのことを強く意識して生活していきましょう。

もしも、感染がまた拡大して再び臨時休業となるようなことがあったとしても、自分自身で学習を進めることができる習慣を身に付けるためのよい機会と考え、乗り越えていきましょう。

私たちの周りには、今この瞬間も、新型コロナウイルス感染症治療の最前線で対応にあたっている医療従事者の方々、生活に欠かせない食料品などの生産や販売、そして運送等に携わっているの方々、警察、消防、福祉関係の仕事をしているの方々など、自分自身の感染に不安を感じながらも、厳しい状況の中で一生懸命に働いている方々が数多くいらっしゃいます。私たちはこれらの方々と同じような仕事をすることはできませんが、せめて感染拡大を防止するための行動をしっかり取っていくことはできます。

これまで外出もままならず家の中で過ごしてばかりで、いろいろなことを我慢しながらの生活が続いてきたと思います。これからはしばらく、我慢しながらの生活が続くかと思いますが、**しっかり我慢できている自分にプライドを持ってほしいと強く願っています。**ストレスが溜ってイライラしている人、今後の勉強や生活に不安を感じて悩んでいる人もいられるかもしれません。そんな時は、遠慮しないで担任や学年の先生に相談してください。スクールカウンセラーの先生にも相談できますから申し出てください。

一人一人が今できることに精一杯取り組み、一日も早くこの事態が終息し、いつもの生活を取り戻せることを心から祈って私の話を終わりにします。